

近江八幡警察署協議会議事録

開催日時	令和8年2月26日（木）午後3時～午後5時	
開催場所	近江八幡警察署 5階大会議室	
出席者	委員	大澤正幸委員（会長）、川村博委員（副会長）、大橋裕子委員 小川貴子委員、北川陽子委員、市田太芽男委員
	警察	青地署長、小濱副署長、山崎調査官（警務課長） 森野調査官（会計課長）、青山調査官（留置管理課長） 宮武地域課長、小川生活安全課長、黒川交通課長、田中警備課長 生活安全課主任
議事概要	<p>1 署長挨拶</p> <p>署長から「現体制における協議会については、本日が最後の開催となる。本日の議事は、少年非行関係と道路整備関係となるが、警察署の施策に反映できるよう御意見、御提言をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 少年非行の現状と非行防止の取組について</p> <p>警察から、少年非行の現状について説明がなされた後、警察から、少年非行防止への取組、少年サポートセンターとの関係性等について説明がなされた。</p> <p>委員から「家庭内暴力はあるのか。」旨の質問がなされ、警察から「家庭内暴力は増えており、虐待があれば児童相談所に通告を行っている。」旨の説明がなされた。また、委員から「継続補導は大切であることが分かったが、改善されない場合はどのような対応をしているのか。」旨の質問がなされ、警察から「継続補導で対応できない場合は、保護司の力も借りながら矯正していく。」旨の説明がなされた。委員から「補導された少年は、どのレベルになれば少年サポートセンターで対応するのか。」旨の質問がなされ、警察から「非行進度に限らず、家族の同意が得られれば継続補導を行っている。また、サポートセンターと警察が一緒になって継続補導する場合がある。」旨の説明がなされた。</p> <p>(2) 道路交通の現状について</p> <p>警察から、道路交通の現状について説明がなされた後、交通安全啓発の動</p>	

画を視聴した。

委員から「環状交差点を通行したことがあり、メリットのあることが理解できた。既存の交差点を環状交差点に変える計画はあるのか。」旨の質問がなされ、警察から「道路管理者と連携し、場所を選定して計画することになる。」旨の説明がなされた。委員から「歩行者が安全に歩けるような道路整備をお願いしたい。」旨の提言がなされ、警察から「道路管理者と連携し、歩行者に優しい道路環境作りに努めていきたい。」旨の説明がなされた。また、委員から「近江八幡駅前の飲食店舗付近の曲がり角に停車する車が多いので、警察から指導できないのか。」旨の提言がなされ、警察から「現認すれば指導する。」旨の説明がなされた。

### 3 次回開催

令和8年6月頃開催にすることを決定した。